

## 「第58回世界情報社会・電気通信日のつどい」開催

一般財団法人日本ITU協会

2026年5月15日、当協会主催の「第58回世界情報社会・電気通信日のつどい」が京王プラザホテル（新宿区西新宿）にて開催され、日本政府、情報通信放送業界等から約140名の関係者が参集した。式典に続いて祝賀会も行われた。5月17日は、1865年に国際電気通信連合（ITU）の基礎となった万国電信条約が署名された日にあたる。「世界情報社会・電気通信日（World Telecommunication and Information Society Day）」と銘打ち、ITUや各国が記念日として祝うことに合わせ、我が国では日本ITU協会が式典を開催している。この式典では、今年で54回目となる長い伝統のある総務大臣賞と日本ITU協会賞が、国際標準化や国際協力分野において広く情報通信・放送分野で活躍してきた方々の功績を称え、贈呈された。

式典では、来賓の堀内詔子総務副大臣より、AIの社会への浸透により情報通信が新たな段階を迎え、AI社会を支える基盤としてオール光ネットワークの開発・標準化に取り組んでいること、デジタルデバイドの解消にはITUの役割が大きいこと、尾上局長の再選にむけて支援していくことなど、引き続きITUの活動に積極的な貢献を行うべく対応していきたいとお言葉をいただいた。また、外務省地球規模課題審議官〔大使〕中村亮氏からは、ITUには全世界の人々が情報通信技術にアクセスできるための支援が求

められること、電気通信の発展促進のため我が国がITUにおいて中心的な役割を担うことが重要となること、選挙に向けて関係国への働きかけを行っていくことなどについてお話をいただいた。日本ITU協会賞選考委員長の森川博之氏からは、本年の選考についての報告があった。

続いて、総務大臣賞及び日本ITU協会賞の贈呈式が行われた。総務大臣賞は、宮地悟史氏（KDDI株式会社）に贈呈された。同氏はITU-TにおいてSG9議長を2016年から2024年まで務め、日本提案のIPケーブル放送技術や第5世代ケーブルモデム方式の勧告化を推進し、円滑な議事運営とSG9の活動の活性化に寄与してきた。加えて、WTSA-24ではSG9とSG16の統合を主導し、Committee 3議長として合意形成をけん引するなど、通信技術の発展と日本の国際的地位向上に多大な貢献を果たされた。また日本ITU協会賞特別賞は、株式会社Dots forと岡山放送株式会社に贈呈された。Dots forは、通信空白地帯であるアフリカ農村地域において、ソーラーパネル等を活用した低コスト通信インフラを構築し、持続可能なデジタル接続環境を実現した。さらに、取得したデータを活用し、割賦販売、職業訓練、広告事業、AIアノテーション等の遠隔業務などを創出し、通信基盤整備とデータ活用、就労機会創出を一体化した取組みにより、地域経済の変革に大きく貢献した。岡



■ 来賓と受賞者全員

山放送は、30年以上にわたり手話放送の可能性を追求し、情報アクセシビリティの向上に貢献してきた。ろう者が実況を担う「手話実況2.0」を確立し、スポーツ分野での実践、さらに、デフリンピック関連企画などを通じて視覚的な観戦機会を広げるなど、包摂的社会の実現に放送を通じて寄与した。そして、ITUの活動または我が国のITU関係諸活動への貢献、世界情報社会サミットにおける基本宣言または行動計画の実現への貢献、情報通信、放送または郵便の分野における国際協力活動への貢献、その他情報通信または放送に係る国際的な活動に関する功績があった5名の個人に「特別功労賞」、13名の個人に「功績賞」、20名の個人と1件のチームに「奨励賞」の贈呈を行い、その功績が称えられた。

贈呈式の後には特別賞を受賞したDots forと岡山放送か

ら記念講演が行われた。Dots forからは大場氏より「世界35億人のデジタルデバイドを繋ぐ技術とアイデアと情熱」のテーマで、岡山放送より篠田氏が「ろう者と作り上げた30年の手話放送 ～情報アクセシビリティの追求がユニバーサルに～」のテーマで講演いただいた。

今年も、式典会場において、総務大臣賞並びに日本ITU協会賞を贈呈することができたことに、感謝を申し上げる。受賞者の皆様の今後益々のご活躍とご健勝をお祈りするとともに、推薦機関をはじめ、本式典を支えていただいている各方面の方々に御礼を申し上げます。なお、式典の様子は、当協会のウェブサイトに掲載しているので、是非ご覧いただきたい。

<https://ituaj.jp/?p=43552>



■総務大臣賞 堀内副大臣（左）とKDDI 宮地氏（右）



■日本ITU協会賞 特別賞 岡山放送 篠田氏（右）



■日本ITU協会賞 特別賞 Dots for 大場氏（右）



■日本ITU協会賞 特別功労賞受賞の皆様



■日本ITU協会賞 功績賞受賞の皆様



■日本ITU協会賞 奨励賞受賞の皆様

■総務大臣賞 第54回日本ITU協会賞 受賞者一覧

(五十音順・敬称略) (所属は推薦時)

氏名	会社名
<b>【総務大臣賞】</b>	
宮地 悟史	KDDI株式会社
<b>【日本ITU協会賞 特別賞】</b>	
岡山放送株式会社	
株式会社Dots for	
<b>【日本ITU協会賞 特別功労賞】</b>	
阿部 宗男	元三菱電機株式会社
川角 靖彦	元KDDI株式会社
津川 清一	元KDDI株式会社
前田 洋一	元NTT株式会社
山下 孚	特定非営利活動法人 BHNテレコム支援協議会
<b>【日本ITU協会賞 功績賞】</b>	
小野 宏二	KDDI株式会社
金子 俊浩	公益財団法人KDDI財団
熊木 健二	KDDI株式会社
釧吉 薫	国立研究開発法人情報通信研究機構
古野間 計久	特定非営利活動法人 BHNテレコム支援協議会
沢田 浩和	国立研究開発法人情報通信研究機構
柴垣 信彦	株式会社国際電気
武智 洋	日本電気株式会社
辻 宏之	国立研究開発法人情報通信研究機構
中里 秀則	早稲田大学
中村 高之	NTTドコモソリューションズ株式会社
増田 昌史	株式会社NTTドコモ
安川 昌毅	NECマグナスコミュニケーションズ株式会社

氏名	会社名
<b>【日本ITU協会賞 奨励賞】</b>	
井上 翔貴	日本電気株式会社
上村 克成	1FINITY株式会社
江間 有沙	東京大学
川本 真紀夫	三菱電機株式会社
芝池 尚哉	株式会社NTTドコモ
高橋 正樹	日本放送協会
武井 滋紀	SCSKセキュリティ株式会社
武次 将徳	日本電気株式会社
谷口 航介	株式会社NTTドコモ
東條 泰英	公益財団法人KDDI財団
仲野 有登	株式会社KDDI総合研究所
南部 尚昭	八千代エンジニアリング株式会社
平松 正顕	大学共同利用機関法人 自然科学研究機構国立天文台
廣谷 奈々美	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
福元 徳広	株式会社KDDI総合研究所
本多 麻理子	国立研究開発法人情報通信研究機構
松尾 洋一	NTT株式会社
棟形 丈仁	KDDI株式会社
劉 珠允	国立研究開発法人情報通信研究機構
若山 敏康	KDDI株式会社
O-RAN標準化O-RU省電力 仕様化プロジェクトチーム	日本電気株式会社